

広報 **ふじ**



平成23年
8 | 5 No.1014

もくじ

- ② 戦争と平和特集 未来への伝言
- ⑥ キッズジョブ2011 /
富士川楽座プラネタリウム世界記録認定
- ⑦ 公・私立幼稚園の入園申請受付
- ⑧ 東海地震に備えて
- ⑩ 今こそ耐震補強を！
- ⑪ ふじかわキウイマラソン /
食育新モデル地区紹介
- ⑫ 暮らしのたより ⑬ 富士市写真館



7月16日 夏の夜の花火
(岩淵)

未来への伝言

あの日の声が聞こえますか

終戦から66年。

年月とともに身近に

いる戦争体験者は姿を

消していきます。彼ら

の体験した戦争の事実

は、次世代に受け継が

れているのでしょうか。

今回は、次世代を担

う高校生が、実際の戦

争体験者と「戦争と平

和」について語り合

います。

皆さんも戦争のこと、

平和のことをもう一度

考えてみませんか。



市立博物館歴史民俗資料館「戦争とくらし」コーナー：戦争をテーマとした実物資料などを展示しています。

アンケートによる検証

戦争に関する意識調査

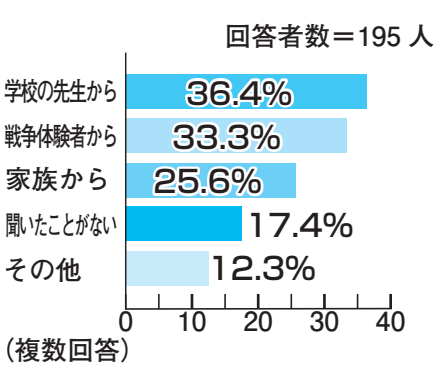
富士市立高校1年生195人に、戦争に関するアンケートを実施しました。平成に生まれた高校生は、昭和に起きた戦争をどうとらえているのでしょうか。高校生の本音に迫ります。



戦争に関する知識

Q 戦争に関する実話を聞いたことがありますか。ある場合はだれからですか。

A 約36%の生徒が学校の先生から聞いています。

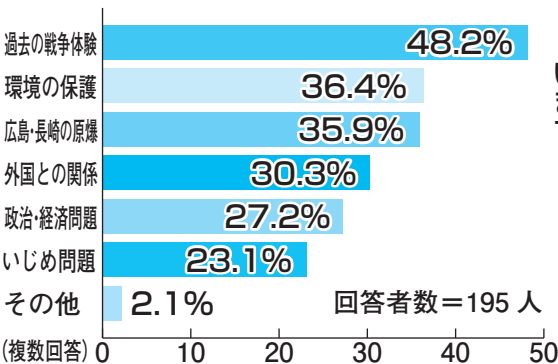


アンケートに回答した生徒のうち、戦争に関する実話を「学校の先生から」聞いたと回答した生徒は約36%を占めています。この値は、「戦争体験者から」、

「家族から」と回答した数を上回り、最も多くなっています。

Q 平和な社会をつくるために、学ぶ必要があると思うことは何ですか。

A 約48%の生徒が「過去の戦争体験」だと回答しています。



座談会「戦争体験者と高校生が語り合う」

命の尊さを学ぶとき

7月15日に富士市立高校1年生6人が、戦争体験者である橋口傑さんと沖縄戦の取材活動をしている山崎ひろみさんとともに、市立博物館歴史民俗資料館「戦争とくらし」コーナーを訪れ、焼夷弾や満州開拓義勇軍の写真などの展示を見学しながら、当時の様子を学びました。

その後高校生6人は、稲垣家住宅で橋口さんと山崎さんを交えて、戦争と平和について語り合いました。



広見公園 稲垣家住宅

戦争の事実を知るとは怖いこと、でも知っておかなければいけないこと

戦争がもたらす悲劇

橋口「皆さんは今、学校にお弁当を持っていっていますか。高校生一同「はい。」

橋口「戦争中は、働き手がみんな軍隊に入ってしまったので、学校へお弁当を持っていくことができないくらい、どんどん食糧がなくなりました。当時、1か月も2か月も、まともな食事が食べられないときがありました。そうすると小さな子どもたちから、栄養失調で亡くなっていきました。夜に生きていても、朝になると冷たくなって死んでいることも

座談会参加者

橋口傑さん・戦争体験者
山崎ひろみさん・核兵器廃絶平和富士市民の会
富士市立高校1年生6人

よくある出来事でした。それくらい食糧がなかったのです。

橋口「皆さんは何歳ですか。高校生一同「15歳か16歳です。」

橋口「私は14歳で満州開拓義勇軍として中国へ戦争に行きましたが、皆さんは行くと行きたら行きますか。齋藤「当時だったら、行くように教育されていたらどうから怖いけど行ったと思います。」



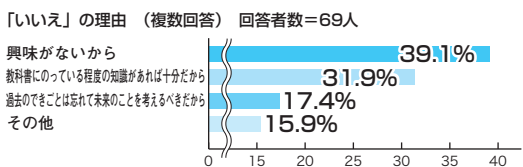
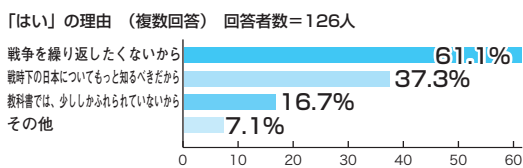
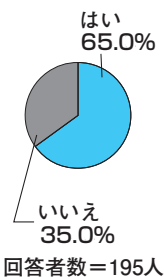
齋藤遼さん

橋口「確かに満州へ行った最大の原因は当時の教育にあるけれど、もう一つ理由があります。それは、一人でも家族が

過去の戦争への関心

Q 日本がかかわった過去の戦争について、あなたはもっと知りたいと思えますか。

A 約65%の生徒が「もっと知りたい」と回答しています。



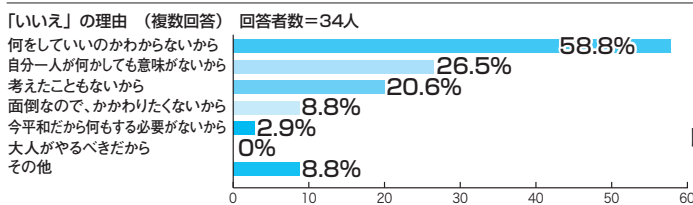
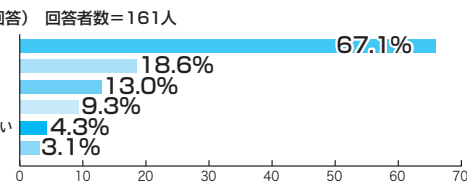
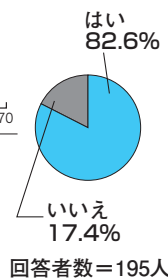
「もっと知りたい」と回答した理由の大半は、「戦争を繰り返したくないから」との回答でした。

一方、「知りたくない」と回答した理由は、「興味がない（約39%）」、「教科書にのっている程度の知識で十分（約32%）」の順でした。

平和への意識

Q 平和のために何かしたいと思えますか。

A 約83%の生徒が「何かしたい」と回答しています。



「何かしたい」と回答した生徒の約67%は「わからないけれど何かしたい」と回答しています。

一方、「何かしたいと思わない」と回答した生徒の約59%が「何をしたいのかわからないから」と回答しています。

減れば、家計が楽になると思ったからなのです。

そして私は16歳のときに、初めて人を撃つ戦場に行きました。そこは、四方八方で血まみれになった人たちがたうちまわり、だれしも一秒先の命すらあるかどうかかわからない状況でした。遠くで大砲や鉄砲の音が聞こえてくると、怖くて足が震えました。私はそのような戦場に30回以上行きましたが、何回行っても恐怖で足が震えました。それでも銃弾が間近まで飛んでくるようになると、あきらめがついて、足の震えはとまりました。

竹平—どんな人にも家族や友人がいて、だれかにとつて大切な人なので、死んでいい人なんていないと思います。それなのに、戦争によつて命を奪われてしまうのはよくないことだと思えます。



竹平琴美さん

橋口—人の命を奪うことがよくないことだと皆さん理解してくれていますね。命は国籍に関係なく、どんな人にとつてもかけがえのないものだと心

にとめておいてください。では、9月18日が何の日か知っていますか。

高校生一同—。(沈黙)

橋口—この日は、満州事変の起きた日です。中国では小さな子どもでも知っている日ですが、日本人は、ほとんど知りません。戦争では、日本の兵隊も一つの街を占領するために、小さな子どもまで殺してきた事実があります。戦争を学ぶときには、日本がされたことだけでなく、したことも含めて、両方から物事を見て、日本の立場を考えてほしいと思います。それが戦争の事実なのです。

皆さんは自決という言葉を知っていますか。当時、日本人は戦場で、もうだめだ、と思うとみずから命を絶ちました。それを自決と言います。日本人は、戦場に行つて死ぬことは名誉であり、絶対に捕虜になつてはいけなさと教えられていたのです。

山崎—同じ教えにより、沖縄戦でも、親が子どもを殺したり、夫が妻を殺したりと、たくさん悲劇がありました。

渡邊(安)—当時は、捕虜になるくらいなら死になさい、という考え方が正しかったのかもしれませんが、今の私たちがらすると、個人の命が大切に

されていらないようでひどいと感じました。

教科書だけではわからなかったこと

戦争の事実を学んで

渡邊(弦)—教科書や授業では、「戦争」という出来事しか習わなかったけれど、僕たちが知っておくべきことは、なぜ戦争が起きてしまったのか、そしてその戦争によつて、国内外の人がどのような生活を強いられたのか、という事実なのだということがわかりました。



渡邊弦太さん

当たり前前の日常を送ることができる幸せ

平和を感じる価値観

片又—戦争体験を聞く前は、好



渡邊安理さん

竹平—戦場以外で、たくさん人が飢え死にした事実は知りませんでした。食べられなくて苦しんで死ぬことはつらいし、戦争とは無縁な小さな子どもが犠牲になつていくということも、教科書だけではわかりませんでした。なぜ戦争中は、そんなに人を殺すことができたのでしょうか。

山崎—戦争中だから平気で人を殺すことができたと考えてしまうかもしれませんが、兵士になるための訓練を受けることで人は人を平気で殺すことができるようになることもありません。感情が麻痺して、戦争ロボットになつてしまうのです。

きなことができてみんなと楽しく過ごせることが幸せだと思っていました。でも、今は命を落とす不安がないという

だけで幸せを感じられます。

嶋岡—餓死する心配もなく、食べたいときに食べたい物を食べることができ、こうして

当たり前前の日常を送ることが出来る毎日がどれだけ幸せなのかを実感しました。



片又千尋さん



嶋岡将太さん

山崎—皆さんが平和だと感じている状態を、どうしたら維持することができるのかを考えてみてください。平和な社会をつくるためには、自分たちがどのような社会に生きていくのかを知る必要があります。だからこそ戦争体験者の話を通して、過去に日本がどんなことをしたのか、されたのかという正しい事実を知ることや、みずからのアンテナを高く持つて、世界中の情報を得ることで、正しく判断できる力を養つてほしいと思います。正しく判断する力は、皆さんが大人になったときに戦争を

防ぐ大きな力になるかもしれない。ませんよ。

橋口―兵隊はロボットと同じで、自分の意志で動くことはできませんでした。でも皆さんは違います。これからもし戦争が起きそうになっても、自分

命を大切にしたい

だから戦争はしたくない

私たちができること

橋口―アンケートの質問にもありましたが、皆さんはこれから平和のためにどんなことをしようと思いますか。

齋藤―たくさんの人が死に、自分の年齢でも兵士にならなければならぬ戦争は、絶対に繰り返したくないと思いま



で善悪の判断をして嫌なもの嫌だと言ってください。そうしないと、また戦争は繰り返されてしまいます。それだけは絶対に避けたいことなのです。

た。僕は、将来自分のことだけを考えて争いの原因をつくるような人間にならないようにしたいです。

嶋岡―きょうはふだん聞くことができない貴重な話を聞くことができ、勉強になりました。僕は、時々ちよつとしたことで腹が立ってしまうことがあるので、そういつた一時の感情に流されない穏やかな人間になろうと思います。

渡邊(弦)―今まで戦争はゲームの中の出来事でしたが、きょうの話聞いて、今までよりも戦争の様子が実感できました。殺したり殺されたりする戦争はとても怖いし、絶対にしてはいけないいつも心にとめておこうと思えました。

渡邊(安)―戦争をしてたくさんの人を殺すと、自分の国では英雄になれるかもしれないけど、それはすぐ最低なこと



富士見大通りにある核兵器廃絶平和宣言塔

だと思えます。私は日常で、軽々しく「殺す」とか「死ぬ」とか口にしていました。そうした命にかかわる言葉を軽々しく使わないようにしようと思えます。

竹平―戦争体験者の話は怖いところもありましたが、その事実をしっかりと受けとめて、「戦争をしない」と勇気を持つて人に伝えられるようになってほしいです。

片又―人の命を簡単に奪ってしまう戦争はやはりいけないことだと思います。将来子どもができたら、きょう聞いた戦争のことを伝えていきたいと思えました。

山崎―絶対に戦争をしてはいけない、という皆さんの話を聞いて、とても心強く感じました。

橋口―皆さん、戦争に反対だと言ってくれましたね。すごく立派なことだと思います。言葉にして人に伝えることは、とても勇気のあることですが、「私は戦争に反対です」と言える大人になってください。

戦争の事実を共有するために

戦後生まれの私が戦争の事実を伝えるようになったきっかけは、広島や長崎、特に沖繩の戦争の現場を訪れたときに、まだまだ戦争の事実が知られていないことに衝撃を受けたからです。今は沖繩をはじめ各地の戦跡をめぐる、戦争体験者に直接話を聞き、戦争の事実をたくさんの人に伝えたいと思っています。

正確な情報を共有するためにも、戦争体験者の話が世代を越えてこれからも伝わっていくといいですね。



核兵器廃絶平和富士市民の会 山崎 ひるみさん (川尻)

命ある限り伝えたい

私はことし85歳になりました。戦争体験者は高齢化が進み、次々にこの世を去っていきます。どうやってこの戦争体験を途切れることなく、次世代に引き継いでいけるのか、ということが私の一番の悩みなのです。私は、命ある限り戦争体験を語り継いでいきたいと思っています。

たくさんの人が、平和について考えるようになれば人や地域のために助け合う、争いのない世の中になるのではないのでしょうか。



「富士の語り部」の会 橋口 傑さん (今泉)

大切なことは知識や情報、数字や活字だけではなく、感情がなければ伝わりません。だからこそ、戦争体験者の話は、たくさんの人の心に響き「戦争を繰り返してはいけない」という強い思いを残していきます。それは現在から未来へ途絶えることなく続く伝言なのです。

キッズニヨブ 2011

こどもたちの しごとたいけん

8/20(土)・21(日)

10:00~16:00
ふじさんめっせ
入場無料

体験型イベントに参加しよう!!



お仕事体験コーナー

実際の仕事に近い形で「お仕事体験」ができます。興味のあるさまざまな仕事を体験することで、社会のルールやマナー、経済の仕組みを知り、将来の可能性を発見しましょう。



ものづくり体験コーナー

★下記参照
匠人たくみびとによる「マイスターものづくり教室」などを開催します。「ものづくり」を体験することによって、技術・技能職に対する認識を高めましょう。



働くクルマ体験コーナー

よく見かける車はもちろんのこと、余り知られていない特別な車も勢ぞろい。実際に車を使用している人の説明を聞いて、その車の魅力を再認識しましょう。



商業体験コーナー

ふだんお客さんとして訪れる商店街の商店主になってみましょう。また、小学生によるフリーマーケット「キッズフリマ」も開催します。ものを大切にする心やお金の大切さを学び、自主性・主体性を高めましょう。

◆「キッズフリマ」に出店を希望する小学生(3年生以上)を募集します。申し込みは、事前にふじさんめっせへ。

福西さんトークショー

とき／8月21日(日) 11時

テーマ／サッカー元日本代表福西崇史たかしなさんにプロスポーツ選手について聞こう!



★マイスターものづくり教室

「めざせ匠人」参加者募集

1 ミニ樹木の寄せ植え

とき／8月20日(土) ①10時、②10時30分、③13時、④13時30分

⑤14時30分、⑥15時

定員／①③⑤各2人、②④⑥各3人

2 炭と苔のミニ庭園造り

とき／8月21日(日) ①11時、②13時30分、③14時30分

定員／各10人

1・2とも

対象／小学3年生以上の未成年者

参加費／500円

申し込み／8月18日(木)までに、電話

で商業労政課へ(応募者多数の場合抽せん)

●問い合わせ

商業労政課

☎(55)2778 FAX(51)1997

ふじさんめっせ

☎(65)6000 FAX(65)5810

富士川楽座プラネタリウムが

ギネス世界記録認定

道の駅・富士川楽座4階にある「わいわい劇場」のプラネタリウム投影機「メガスターⅡB」が、7月5日、ギネス世界記録TMとして認定されました。

この投影機は、既存の世界記録を上回る、最大1000万個の星を映せるプロジェクターとして、世界一の称号を得ました。また、投影星数に加えて、LED(エルイデー)光源による300ワットの低消費電力での稼働、年間2753回の最多上映回数なども総合的に評価され、Most advanced planetarium projector(世界一先進的なプラネタリウム投影機)として、世界記録を更新しました。「わいわい劇場」は、子どもたちをはじめ、市民の皆さんが宇宙への関心を持つきっかけの場として、今後さらに活用が期待されます。皆さんも世界一のプラネタリウムを見てみませんか。



7月15日に行われたギネス世界記録樹立式典で認定証を披露

富士川楽座「わいわい劇場」

上映作品／星座物語(9月25日まで)

入場料／大人600円、子ども300円

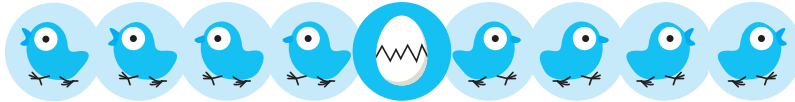
問い合わせ／富士川楽座

☎81-5555 FAX81-5666

http://www.fujikawarakuza.co.jp

平成
24
年度

公・私立幼稚園 入園申請を受け付けます



市内には、公立、私立を合わせて28の幼稚園があり、3歳から小学校入学前までの子どもたちが通園しています。子どもは、遊びやさまざまな経験を通して、人とかかわる楽しさや自然の美しさ・不思議さを知り、言葉が豊かになっていきます。

幼稚園は、この遊びを大切に教育を行っています。また、地域や家庭と協力してよいこと・悪いことの区別や他人への思いやりなど、心の教育にも取り組んでいます。



受付方法

公立幼稚園

申込用紙配布／9月5日(月)～9日(金)に各幼稚園で配布

申込受付／9月15日(木)9時～16時

※保護者は、入園を希望する幼稚園へ子どもと一緒にいき、直接申し込みをしてください。

※入園希望者が定員を超えた場合は抽せんになります。あきがあればその後も受け付けます。

私立幼稚園

申込用紙配布／9月2日(金)から各幼稚園で配布

※配布方法は園ごと異なります。また、配布部数に限りがある場合がありますので、詳しいことは、配布日前に直接各園にお問い合わせください。

申込受付／9月15日(木)から
(定員になり次第締め切ります)

該当児

4歳児

平成19年4月2日～20年4月1日に生まれた子ども
(するが・富士ふたば・富士中央・富士光明を除く)

3歳児

平成20年4月2日～21年4月1日に生まれた子ども
(元吉原幼稚園を除く)

満3歳児

子どもが3歳になった時点で入園が可能

★印の私立幼稚園のみ受け入れ

※4歳児の受け入れ人数、5歳児、転入園などの詳しいことは、各幼稚園へお問い合わせください。

岩松・原田・田子浦・大淵幼稚園では、「**いとはの教室**」を開いています。対象は、市内在住の3歳から小学校入学前の、言葉につまずきのある子どもです。ほかの幼稚園・保育園の園児、在宅児の相談も受け付けています。

受け付けています。

地区	幼稚園名	募集人数(人)		住所	電話	地区	幼稚園名	募集人数(人)		住所	電話
		3歳児	4歳児					3歳児	4歳児		
富士地区	市立田子浦幼稚園	70	3	川成島 138-1	61-2154	吉原地区	市立元吉原幼稚園	35		今井 3-4-3	33-0169
	市立浜幼稚園	35	若干	中丸 892-91	61-1422		市立昭和幼稚園	70	32	比奈 160	34-0300
	市立岩松幼稚園	70	若干	松岡 804	61-1227		市立原田幼稚園	35	若干	原田 480	52-1202
	市立南幼稚園	35	若干	横割 5-10-1	61-8055		市立大淵幼稚園	35	若干	大淵 3022	35-0049
	私立するが幼稚園	100		中島 122	61-8778		★私立鈴川幼稚園	30	若干	鈴川東町 16-17	32-0475
	私立富士ふたば幼稚園	110		水戸島本町 2-10	61-3121		私立富士リズム幼稚園	90	若干	伝法 1740-1	53-6969
	私立ゆきよし幼稚園	90	若干	宮島 251-5	63-3083		★私立曙幼稚園	90	若干	吉原 4-17-45	52-0539
	私立富士中央幼稚園	45		蓼原 113-15	60-0700		★私立いまづみ幼稚園	90	若干	今泉 5-8-2	52-6006
鷹岡地区	市立天間幼稚園	35	1	天間 1047-1	71-1638		★私立神戸幼稚園	60	若干	富士見台 1-6-8	21-3805
	★私立たかおか幼稚園	90	20	厚原 1385	71-3085		★私立須津幼稚園	90	若干	神谷新町 227	34-2295
	★私立富士光明幼稚園	55		厚原 388-8	73-1152		★私立吉原聖母幼稚園	60	若干	南町 1-30	51-6178
富士川地区	市立富士川第一幼稚園	35	20	岩淵 99-1	81-0480		私立藤田幼稚園	90	若干	大淵 2964-1	35-3178
	市立富士川第二幼稚園	35	17	北松野 1927	85-2122		★私立みのる幼稚園	90	若干	富士見台 7-9-8	21-4115
	★私立さくら台幼稚園	50	若干	中之郷 3779	81-0603		※認定こども園わかば ★私立わかば幼稚園	71	若干	大淵 3	21-0115

※認定こども園とは、幼児教育と保育を提供し、あわせて地域における子育て支援を行う施設です。

問い合わせ 各幼稚園(上記表内)、またはこども保育課 ☎55-2762 ☎51-0247

東海地震に備えて

情報を再確認しましょう



3月の東日本大震災は人ごとではなく、東海地震は近い将来発生する可能性が非常に高いと予測されています。市内の震度は6弱〜7と想定されています。

また、東海地震発生後5分程度で津波の第1波が到達し、富士市沿岸の津波の高さは2・6〜3・8メートル、浸水面積は1・3平方キロメートルと想定されています（静岡県第3次被害想定）。

さらに東海・東南海・南海地震が連動して発生した場合には、津波の高さが想定よりも高くなったり、浸水想定区域が広がったりすることもあります。

みずからの命を守るために、もう一度地震や津波の情報を正確に認識しておきましょう。



東日本大震災被災地の様子（写真上）と昨年の富士駅南地区会場型防災訓練の様子（写真下）

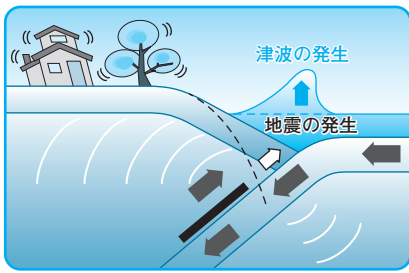
東海地震に関する情報

東海地震は、予知するための観測体制が整えられています。通常と異なる変化が観測された場合に気象庁は「東海地震に関する情報」を公表します。各情報は危険度に応じて赤・黄・青の3種類の「カラーレベル」で示されています。

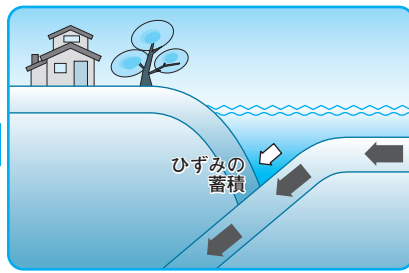
気象庁が発表する東海地震に関する情報と対応

学校・幼稚園 保育園など	医療機関	公共交通機関	市民・自主防災組織	情報名
閉校・閉園 ※避難所として開設。	外来診療中止 (急患を除く)	最寄りの安全な場所まで 運行し停車	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織では、警戒本部を設置し警戒体制をとる ○家の内外の安全な場所 で地震に備える ○津波やがけ崩れのおそれがある地域では、速やかに避難開始 ○自主防災組織による避難誘導、避難所運営 	東海地震予知情報 「警戒宣言」 (カラーレベル赤) 東海地震が発生するおそれがあると認められた場合に発表される情報
児童などの安全を考慮し、 帰宅または保護者に引き渡す ※避難所として開設。	原則として外来診療制限 (急患を除く)	原則として平常どおり運行	<ul style="list-style-type: none"> ○家具の転倒・落下などの防止措置、出火防止措置、備蓄食糧・飲料水の確認など、防災対策の準備を実施 ○津波やがけ崩れのおそれのある地域では、自主的な避難を開始 ○自主防災組織では、資機材の点検、本部設置の準備 	東海地震注意情報 (カラーレベル黄) 観測された情報が、東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される情報
平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおりの行動に努め、 テレビ・ラジオなどで正確な情報を把握する	東海地震に関連する調査情報 (カラーレベル青) 東海地震に関連する現象について調査が行われた場合に発表される情報。 「臨時」と「定例」 の調査情報の発表があります

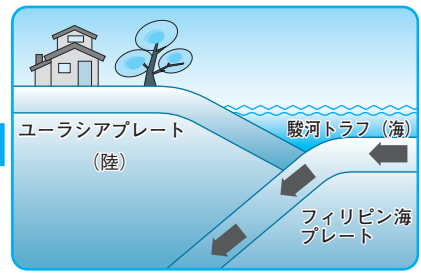
東海地震が発生した場合、このようなしくみで津波が発生します






ひずみが限界に達したとき、ユーラシアプレートが跳ね上がり、**地震が発生**します。その振動で**津波が発生**します。



ユーラシアプレートの先端部が引きずり込まれ、**ひずみが蓄積**します。



海底をつくっているフィリピン海プレートが**1年に数センチメートルの割合**でユーラシアプレート側に移動し、下に**潜り込み**ます。

津波注意報	津波警報	大津波警報	種類
高いところで0.5メートル程度の津波が予想される場合に発表されます	高いところで2メートル程度の津波が予想される場合に発表されます	高いところで3メートル程度以上の津波が予想される場合に発表されます	解説
			行動
富士海岸や富士川河川敷にいる人は、避難が必要です	ただちに海岸から離れ、高いところに避難 津波の危険が予想される地域の皆さんは、避難してください	津波が浸水を始めたら、近くの丈夫な高い建物などに避難してください	

津波に関する**警報・注意報**
津波による災害の発生が予想される場合、気象庁は地震が発生してから約3分を目標に、津波の到達が予想される沿岸部に対し津波警報（大津波・津波）または津波注意報を発表します。

津波に関する警報・注意報

●**同報無線情報メールサービス**
市の「同報無線情報メールサービス」に登録すると、同報無線で放送した内容をメールでお知らせします。
※ fuji.musen@mpme.jp に空メールするか、下記QRコードから登録できます。



●**同報（広報）無線で瞬時に放送**
市は、津波に関する警報・注意報や緊急地震速報などの情報（東海地震に関する調査情報を除く）が発表された場合には、同報無線を自動起動させ、瞬時に市民の皆さんにお知らせします。

●**緊急地震速報が発表されたら...**
机などの下に潜り込み、身を守りましょう。ドア、窓を開けて非常口を確保しましょう。

●**地震発生後の行動は、今号のはさみ込みチラシをごらんください。**



●**緊急地震速報とは、地震による強い揺れが間もなく来ることをお知らせする情報です。大きな揺れが予想される地域に対して、テレビやラジオ、同報（広報）無線などを通じて気象庁から発表されます。緊急地震速報の発表から強い揺れが来るまでの時間は数秒〜数十秒程度かかり、震源に近い場所では揺れに間に合わない場合があります。**

●**前号の「広報ふじ7月20日号」でお知らせしたとおり、市の同報無線放送を受信できる防災ラジオを有償で配付します。**

●**とき・ところ**
8月9日（火）…8時30分〜20時
消防防災庁舎7階 大会議室
8月10日以降…8時30分〜17時
消防防災庁舎3階 防災危機管理課
（土・日曜日は除く）

●**負担金**
個人…1000円 / 1台
事業所…2000円 / 1台
※1人1台に限ります。

●**★在庫がなくなり次第配付終了になりますが、早期に在庫がなくなった場合は、次回販売分の予約を8月末まで受け付けます。**

●**★防災訓練に参加しましょう！**
自分や家族の命を守るため、9月1日前後に各町内会（区）で行われる自主防災会の訓練に参加しましょう。次の日程で訓練を行います。

●**富士市総合防災訓練**
とき / 9月1日（木）

●**会場型防災訓練（富士川地区）**
とき / 8月28日（日）
8時30分〜11時30分
ところ / 富士川第一中学校

●**問い合わせ**
防災危機管理課
☎(55)2715 ☎(51)2040

●**防災ラジオの有償配付について**
前号の「広報ふじ7月20日号」でお知らせしたとおり、市の同報無線放送を受信できる防災ラジオを有償で配付します。

●**とき・ところ**
8月9日（火）…8時30分〜20時
消防防災庁舎7階 大会議室
8月10日以降…8時30分〜17時
消防防災庁舎3階 防災危機管理課
（土・日曜日は除く）

●**負担金**
個人…1000円 / 1台
事業所…2000円 / 1台
※1人1台に限ります。

●**★在庫がなくなり次第配付終了になりますが、早期に在庫がなくなった場合は、次回販売分の予約を8月末まで受け付けます。**



あなたの家は東海地震が起きても大丈夫？ 今こそ耐震補強を！

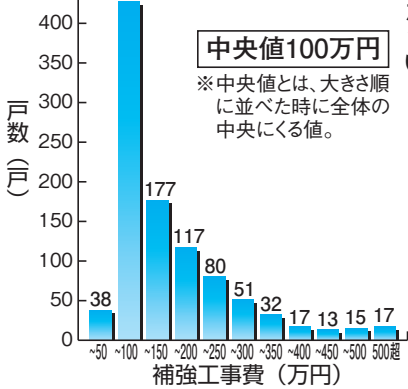
※耐震診断や補助金制度は、事前の申し込み・申請が必要です。



地震による住宅被害の様子

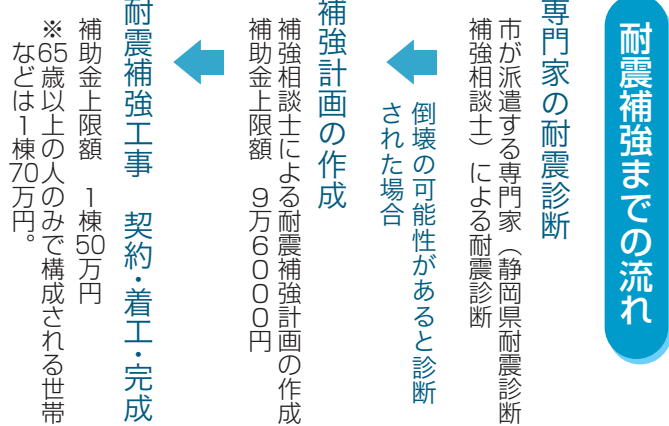
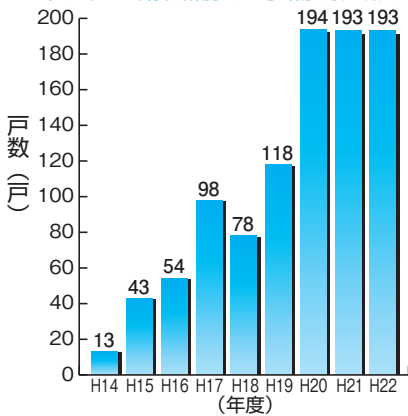


木造住宅耐震補強工事(984戸) (平成14~22年度)



東日本大震災や静岡県東部の地震の被害状況から、自宅の耐震に不安を抱いた人は多かったのではないのでしょうか。今後、予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、市は県・国とともに住宅の耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI(東海・倒壊)10」を進めています。昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を無料でを行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。また、木造住宅以外の建築物の耐震診断・補強工事も補助しますので、ご利用ください。

木造住宅耐震補強工事補助実績



危険なブロック塀を撤去しましょう

3月15日に起きた静岡県東部地震の際、市内でもブロック塀などの被害が多数報告されました。

基礎や鉄筋のないブロックや積み重ねただけの石塀は地震時に倒れる可能性があります。このような危険と思われるブロック塀などをすべて撤去し、より安全な生け垣やネットフェンスなどにしましょう。なお、市はブロック塀や石塀を撤去する費用の一部を補助します。ご利用ください。



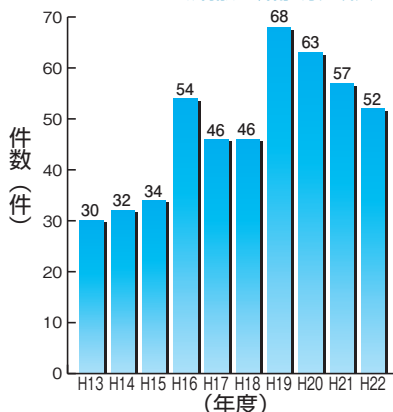
静岡県東部地震によるブロック塀の倒壊(市内)

補助金額の概要

工事費(撤去費用)と塀の長さ1メートルにつき8900円をかけた金額を比べて、少ないほうの2分の1を補助します(上限10万円)。

※補助金の交付を受けるには撤去する前に現場確認が必要です。詳しくは、建築指導課までお問い合わせください。

ブロック塀撤去補助実績



補助金の申請は、事前に建築指導課へ【問い合わせ】建築指導課

☎(55)2903 ☎(53)2773
http://fujishi.jp/web/taisn.htm



第1回 ふじかわ キウイフル マラソン

旧富士川町だった平成3年から始まった大会。特産物のキウイフルーツ畑を眺めながら走るの「ふじかわキウイマラソン」と名づけられました。今年度から、4〜6歳児も親子で参加できるよう、ファミリーにキッズの部を新設しました。各種目とも先着順ですので、申し込みはお早目に！

大会マスコット「キウイクン」と「キウイちゃん」

と き 11月27日(日) 雨天決行

受付 7時〜8時30分

開会式 8時30分

完走祭 12時30分

と ころ 市立富士川体育館



種 目 ハーフマラソン、10キロメートル、5キロメートル、3キロメートル(小学生の部、小学生と保護者のファミリーの部)、1キロメートル(4〜6歳の小学生未満とその保護者のキッズの部)

※全23部門(年齢、性別ごと)。※キッズの部は時間計測なし。

対 象 一般アマチュア競技者

参加費 一般1人3000円、高校生以下1人2000円、ファミリー(小学生)

1組3000円、ファミリー(キッズ)1組1500円



昨年の完走祭の様子

募集期間

①振替用紙からの申し込み(パンフレットに同封)

8月12日〜9月30日

②インターネットからの申し込み「ランテス」<http://runnet.jp/>

8月12日〜10月14日

※別途振込手数料がかかります。

※定員に達した時点で申込受付を終了。

※窓口での申し込みはできません。

交通手段 ※シャトルバスを運行。

○行き…JR富士川駅〜市立富士川体育館1キロメートル手前

○帰り…市立富士川体育館〜JR富士川駅

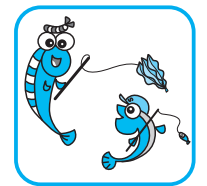
参加賞 キウイフルーツ、スポーツグッズ、おにぎり、豚汁ほか

★申し込み方法など詳しくは、パンフレット(市立富士川体育館、市立富士川総合運動公園、各地区まちづくりセンターで配布)をご覧ください。

問い合わせ ふじかわキウイマラソン実行委員会(スポーツ振興課内) ☎55-2722

田子浦地区が食育モデル地区になりました

問い合わせ 保健医療課食育推進室 ☎55-2884 ☎53-5586



田子浦地区の食育キャラクターに決まったシラスキャラクター

市内2地区目の食育モデル地区が誕生!

今年度から2年間、田子浦地区に食育モデル地区としての活動をしていただくことになりました。食育モデル地区は、大淵地区に次いで2地区目になります。

市は、「富士山おむすび計画」を推進するに当たり食育モデル地区を定め、その地区に市が協力支援し、食育活動の活発化を図っています。地区・保育園・幼稚園・小中学校などで、さまざまな食育事業が実施されています。

食育標語とシラスキャラクターを活用した「のぼり旗」が完成!

田子浦地区では、まちづくり推進会議を中心として食育を進めていくに当たり、キーワードを地区特産の「シラス」とし、活動の目的を「みんなが主役の食育で「いきいき元気いっぱい田子浦」としました。

今年度は、食育標語とシラスキャラクターを募集し、のぼり旗の作成や、各種地区行事で食育啓発活動などが予定されています。

完成したのぼり旗は、7月17日に実施した「田子浦みなと祭り」で披露され、食育標語とシラスキャラクターの入選者の表彰が行われました。



田子浦みなと祭り

●食育標語入選者● 応募総数：380件

最優秀賞 小学生の部	田子浦小6年 西村典華さん 「田子の浦 自まんのしらすで じょうぶな子」
最優秀賞 中学生の部	田子浦中1年 高井美乃里さん 「地産地消 未来に繋げ 食文化」
優秀賞 小学生の部	田子浦小6年 佐藤れおさん 「田子の浦の 元気なしらすで 私も元気！」
優秀賞 中学生の部	田子浦中1年 池田玲奈さん 「朝ごはん しっかり食べて フルパワー！」

●シラスキャラクター入選者● 応募総数：282件

最優秀賞	田子浦中3年 吉田佳実さん
	田子浦小5年 外山美羽さん
優秀賞	田子浦小6年 大富綾乃さん
	田子浦中1年 澄田理子さん

富士川ふれあいホール 影絵と音楽イベント

りぶす富士(富士川ふれあいホール) ☎81-2333
と き/10月30日(日) 14:00 開演
上演作品/セロ弾きのゴーシュほか
定 員/400人(先着順)
入場料/無料(整理券が必要)
申し込み/8月21日(日)の9:00から整理券を配布します。直接富士川ふれあいホールへ

東日本大震災チャリティーコンサート ～ヨーロッパより願いを込めて～

ロゼシアター ☎60-2510
と き/8月28日(日) 14:00 開演
ところ/ロゼシアター大ホール
出 演/シャーロット・ド・ロスチャイルドさん(ソプラノ歌手)、ジリ・ローハンさん(コントラバス奏者)、柳澤寿男さん(指揮者)、富士フィルハーモニー管弦楽団
入場料/1,000円(全席自由)
※入場料は被災地へ寄付されます。

夜間納税相談

8月25日(木) 17:15～19:00
収納課 ☎55-2730

募 集

富士市臨時職員

人事課 ☎55-2711

①ふじやま学園介助員(1人)

業務内容/在宅児の短期入所、日中一時支援の介助など
雇用期間/9月～平成24年3月
勤務時間/ローテーション表による

②高齢者介護支援室看護師(1人)

業務内容/高齢者介護支援室での総合相談、介護予防業務など
雇用期間/9月～平成24年3月
勤務時間/8:30～17:00(土・日曜日、祝日は除く)

応募資格/看護師または保健師免許を有する人

申し込み/①②とも8月19日(金)までに、市販の履歴書または臨時職員登録票(人事課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項・希望職種を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所人事課へ

平成23年度 市民活動支援補助金の申し込み受付

市民協働課 ☎55-2701
対 象/市内在住・在学・在勤の人が5人以上集まり、活動拠点が市内にある団体が平成24年度に実施する事業
補助金額/対象事業費の2分の1以内で、上限は50万円
申し込み/9月1日～30日に、申込書(市民協働課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接市民協働課へ

平成23年度 第2回・第3回 危険物取扱者試験

消防本部予防課 ☎55-2860
と き/①第2回 11月6日(日)
②第3回 11月13日(日)
ところ/①富士宮市ほか ②沼津市ほか
試験種目/甲種・乙種全類・丙種危険物取扱者試験
申し込み/①②とも9月1日～9日に、申込用紙(消防本部予防課で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11(消防試験研究センター静岡県支部へ)
☎054-271-7140

富士川・松野地区の市街化 調整区域の土地所有者へ

土地対策課 ☎55-2796
平成23年3月29日から市街化調整区域に指定された区域内では、開発・建築行為が制限されています。
ただし、指定前から自己の住まい、または自己業務用の建物を建築する目的で土地の所有権などを有している人は、期間内に届け出をすることで、5年間に限り許可を受け、建築することができます。
届け出期間/9月28日(水)まで
※詳しくは、市ウェブサイトをごらんになるか、土地対策課へお問い合わせください。

～田子の浦港の岸壁などへの立入禁止のお知らせ～

高波などにより海への転落の危険性があるため、田子の浦港口東側にある赤灯台突堤の立入防止柵を強化し、赤灯台西側の突堤・港口の波除堤・港口西側には新たに立入防止柵を設置します。

立入禁止看板が設置されている場所には、絶対に立ち入らないでください。水難事故などを防止するため、ご理解・ご協力をお願いします。

静岡県田子の浦港管理事務所 ☎33-0496

お知らせ

自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746
と き/8月27日(土) 10:00～15:00
ところ/今泉まちづくりセンター
申し込み/当日直接会場へ
問い合わせ/〒417-0041 御幸町13-5 自衛隊富士地域事務所 ☎51-1719

思春期こころの相談

健康対策課 ☎64-8994
と き/9月8日(木)、10月11日(火) 各13:00～16:00
ところ/フィナンセ東館相談室
内 容/臨床心理士による無料相談
対 象/小・中・高校生などとその保護者
申し込み/事前に予約が必要です。
電話で健康対策課へ
※心療内科・精神科の治療を受けている人は相談できません。

国民健康保険の一部負担金 及び保険税の減免などについて

- 国民健康保険課 ☎55-2751
- 国民健康保険の一部負担金の免除及び支払猶予(給付担当 ☎55-2751)
医療機関で受診した際に窓口で支払う一部負担金の支払い免除または支払い猶予を受けられる場合があります。
 - 対 象/震災、風水害、不作、事業の廃止などにより身体・財産に甚大な被害を受け、一定の要件に該当する世帯に属する人
 - 国民健康保険税の減免
(賦課担当 ☎55-2752)
国民健康保険税の減免を受けられる場合があります。
 - 対 象/貧困、失業、災害、傷病などにより国民健康保険税の納付が困難になった人

富士っ子トライアスロン大会参加者

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き／9月19日(月) 敬老の日
 7:45受付開始 ※雨天決行。
 ところ／富士総合運動公園
 対象／市内在住の小・中学生
 参加費／1,000円
 申し込み／9月3日(土)までに、専用郵便振替用紙(大会事務局で配布)に、必要事項を記入し、参加費を添えて郵便局へ
 問い合わせ／富士っ子トライアスロン大会事務局 ☎63-7755

第12回 市町対抗駅伝競走大会 富士市代表候補選手選考会出場者

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き／9月24日(土) 受付8:00～
 ところ／富士総合運動公園陸上競技場
 種目／小学生男女の部、中学生男女の部、一般男女の部、40歳以上(平成23年12月3日時点)の部
 対象／市内在住・在学・在勤の人
 申し込み／当日直接会場へ
 問い合わせ／市町対抗駅伝富士市実行委員会事務局 松山 方 ☎63-6332

けい 子宮頸がん予防ワクチン接種再開

7月20日(水)から中学1年生～今年度19歳になるすべての女性への接種が再開されました。

健康対策課 ☎64-8992

ウルトラトレイル・マウントフジ 開催延期のお知らせ

東日本大震災の影響で秋に延期開催を予定していましたが、平成24年5月に再度延期開催する予定になりました。

ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会 ☎03-3481-7282

「社会生活基本調査」にご協力を

10月20日(木)を調査期日とし、社会生活基本調査(指定統計)が実施されます。

事前準備のため、調査員が9月1日(木)から指定地域を訪問し、世帯主の氏名や住所を確認します。

皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ／静岡県企画広報部統計調査課人口就業班 ☎054-221-2995

水を大切にする“気持ち”をください 下水道いろいろコンクール作品

下水道総務課 ☎55-2800
 ○絵画・ポスターの部(小・中学生)
 ○作文の部(小・中学生)
 ○書道の部(小・中学生)
 ○新聞の部(小・中学生)
 ○標語の部(制限はありません)
 ※部門ごとに規格があります。
 申し込み／9月5日(月)(必着)までに、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所下水道総務課へ(学校を通じての応募も受け付けています)

かこうし そしゅう しゃんはい 友好都市嘉興市と蘇州・上海を訪ねる7日間 “市民友好の翼”参加者

市民安全課国際交流室 ☎55-2704
 期間／10月17日～23日 6泊7日
 対象／市内在住の20歳以上の人(過去に参加した人は不可)
 定員／15人(応募者多数の場合抽せん)
 旅行費用／8万6,800円
 申し込み／8月24日(水)(土・日曜日は除く)までに、申込用紙(国際交流室、各地区まちづくりセンターで配布)に必要事項を記入し、直接国際交流室へ
 ※市ウェブサイトから電子申請もできます。

2011健康まつり 赤ちゃんハイハイ・ヨチヨチレース

健康対策課 ☎64-8994
 と き／9月23日(金) 秋分の日
 10:00～12:00
 ところ／フィランセ西館2階保健指導室
 対象／市内在住の1歳3か月までの赤ちゃん(健康まつり当日時点)
 定員／50人(応募者多数の場合抽せん)
 申し込み／8月30日(火)(消印有効)までに、往復はがきに住所、赤ちゃんと保護者の氏名、性別、電話番号、希望レース(ハイハイまたはヨチヨチ)を記入し、〒416-8558 フィランセ健康対策課へ
 ※赤ちゃん1人につき1回の応募をお願いします。

救急医療協会正規職員

保健医療課 ☎55-2739
 業務内容／一般事務及び医療事務
 採用日／10月1日から
 応募資格／昭和56年4月2日～昭和61年4月1日に生まれた人で医療事務経験者または医療事務有資格者
 募集人員／1人
 締め切り／8月25日(木)
 ※応募者は必ず事前に救急医療協会へ。
 ☎51-0099(月～金曜日8:30～17:00)

市民暮らしのカレンダー に広告を載せてみませんか

広報広聴課 ☎55-2700
 募集期間／9月16日(金)まで
 内容／カレンダーの下部に縦50×横72ミリメートルの広告を掲載(各月1枠)
 発行部数／9万3,500部
 掲載金額／5万円(制作・デザイン費、消費税を含む)
 選定方法／「富士市広告掲載に関する指針」などにに基づき決定
 申し込み／北洋印刷(株)富士営業所(カレンダー印刷業者)へ
 ☎22-0628 ☎22-0658

安心安全な水道事業を目指します 富士市水道事業経営審議会委員

水道管理課 ☎55-2843
 任期／11月1日～平成25年10月31日(会議は平日昼間、年1～2回を予定)
 対象／市内在住の18歳以上の市上水道使用者で、会議に出席できる人(高校生、議員、公務員を除く)
 定員／3人程度
 報酬／会議1回につき1万円
 申し込み／8月22日～9月22日に、申込書(水道管理課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-0047 青島町191 水道管理課へ
 ☎53-2753
 E-mail: su-suidoukanri@div.city.fuji.shizuoka.jp

8月の水道料金・下水道使用料

お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～
 申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ持物物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

○納入期限 8月31日(水)
(納入通知書は、8月中旬に郵送します)

○口座振替日 8月29日(月)



ウォーキング教室

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き／9月20日からの毎週火曜日
 10:00～11:30 計4回
 ところ／富士総合運動公園体育館とその周辺
 対 象／市内在住・在勤の人
 定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料／500円(保険料を含む)
 申し込み／9月2日(金)(必着)までに、
 往復はがきに住所、参加者の氏名、
 年齢、電話番号、教室名を記入し、
 〒417-8601 富士市教育委員会ス
 ポーツ振興課へ

地区まちづくりセンター各種講座 ★詳しくは各地区まちづくりセンターへ

★天間まちづくりセンター ☎71-4007
 ①フィットネス・ポールエクササイズ
 と き／9月12日からの第2・4月
 曜日 13:30～15:30 計8回
 対 象／市内在住・在学・在勤の成人
 受講料／300円
 ②天間茶育保健部
 と き／9月22日からの第2・4木
 曜日 13:30～15:30 計4回
 内 容／お茶の入れ方・楽しみ方
 対 象／市内在住・在学・在勤の成人
 受講料／300円(材料費別途)
 申し込み／①②とも8月22日～26日
 に、はがきを持参または往復はが
 きに住所、氏名、年齢、電話番号、
 講座名を記入し、〒419-0205 天間
 1106-1 天間まちづくりセンターへ

★大淵まちづくりセンター ☎35-0002
男のまかない料理
 と き／9月15日からの毎週木曜日
 (10月20日は除く) 19:00～21:00 計6回
 対 象／市内在住・在勤の成人男性
 受講料／3,800円(材料費を含む)
 申し込み／8月22日～26日の9:00～19:00
 に、直接大淵まちづくりセンターへ
 ★今泉まちづくりセンター ☎51-4200
ベビータッチ(秋期)
 と き／9月22日からの第2・4木
 曜日 10:00～11:30 計4回
 対 象／8か月未満の子と親 定員／18組
 受講料／300円(教材費別途必要)
 申し込み／8月23日～26日の9:00～
 19:00に、はがきを持参または往復は
 がきに、郵便番号、住所、氏名(親子)、
 年齢、子どもの生年月日、電話番号、
 講座名を記入し、〒417-0001 今泉7-
 12-37 今泉まちづくりセンターへ

北西部ブロックまちづくりセンター合同青年講座 プロから教わる「ゴルフ入門講座」

丘まちづくりセンター ☎71-3961
 と き／9月16日からの毎週金曜日
 ①19:00～20:00 ②20:00～21:00 各計10回
 ところ／ヤマキゴルフガーデン(大淵)
 対 象／市内在住・在勤の18～39歳以下の人
 定 員／各10人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料／7,800円(ボール代を含む)
 申し込み／8月24日～28日に、はがき
 を持参または往復はがき・FAX・
 Eメールに、住所、氏名、年齢、電
 話番号、講座名・希望時間を記入
 し、〒419-0201 厚原2099-14
 丘まちづくりセンターへ
 ☎c-oka@div.city.fuji.shizuoka.jp

もう一度働きたい女性を応援します！ 「魅せる力、習得講座」

男女共同参画課 ☎55-2724
 と き／9月13日(火)・27日(火)、10月
 12日(水)、11月17日(木)・24日(木)、12
 月12日(月) 各13:00～16:00 計6回
 ところ／市役所6階第1会議室ほか
 内 容／元キャビンアテンダント(客室
 乗務員)による接遇、メイクアップ
 講座、ワード講座など
 対 象／再就職を希望する市内在住の女性
 定 員／20人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料／1,000円程度(テキスト代)
 申し込み／8月22日(月)までに、直接ま
 たは、電話・FAXに住所、氏名、電話
 番号を記入し、男女共同参画課へ
 ☎53-6663

富士発・ひととひとのフォーラム

男女共同参画課 ☎55-2724
 ①「みんなでつくった富士市男女共
 同参画条例を学ぼう!」
 と き／8月24日(水) 10:00～12:00
 ところ／フィランセ西館3階団体研修室
 受講料／無料(当日直接会場へ)
 問い合わせ／きらり交流会議 松本
 方へ ☎53-6123
 ②「心のいやしPART1」
 と き／8月27日(土) 13:30～15:30
 ところ／フィランセ東館2階ふくし体験室・学習室
 対 象／市内在住・在勤の高校生以上
 定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)
 受講料／200円(資料代を含む)
 申し込み・問い合わせ／8月24日(水)
 までに、電話できらり交流会議
 矢崎 方へ ☎35-3380

講座・教室

労働安全衛生講座(無料) 「快眠講座～よく眠れていますか?～」

商業労政課 ☎55-2778
 と き／9月8日(木) 18:30～20:00
 ところ／ラ・ホール富士5階研修室
 対 象／市内在住・在勤の人
 定 員／80人(応募者多数の場合抽せん)
 申し込み／9月1日(木)までに、直接
 または電話・FAXで商業労政課へ
 ☎51-1997
 ※託児あり(申し込み時に要予約)。

子育てステップアップ講座 ～健全な子どもは健全な家庭から～

青少年相談所 ☎52-4152
 と き／9月8日・15日・22日 各木
 曜日 10:00～11:30 計3回
 ところ／青少年相談所
 内 容／食育、整理収納、教育費など
 定 員／20人(先着順)
 受講料／1,000円
 申し込み／8月25日(木)・26日(金)の9:30
 ～17:00に、電話で青少年相談所へ
 ※託児あり(10人程度。申し込み時に要予約)。

秋の森づくり県民大作戦 「栗ひろいと自然・植樹体験」

環境保全課 ☎55-2773
 と き／9月23日(金) 秋分の日 9:00～
 ※小雨決行。
 集合場所／野田山大師広場駐車場
 定 員／15家族(先着順)
 参加費／1人300円(材料費)
 申し込み・問い合わせ／9月5日(月)
 までに、FAXに住所、参加者全員の
 氏名、電話番号を記入し、ふるさとを
 楽しくする会富士川 山口 方へ
 ☎85-3561
 ※当日は動きやすい服装でお越しください。

アレルギー疾患予防講演会 ぜん息とアトピー性皮膚炎の対応について

と き／9月8日(木) 15:30～17:00
 ところ／ロゼシアター小ホール
 定 員／200人(先着順)
 申し込み／8月30日(火)までに、電話ま
 たはFAXでぜん息予防講演会事務局へ
 ☎0120-788-197 ☎0120-896-891
 ※託児あり(20人程度。申し込み時に要予約)。
 健康対策課 ☎64-8994

ラ・ホール富士 各種講座案内

- りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300
- ①ワード2007基礎 (9月28日開講 水曜日午前)
 - ②エクセル2007応用 (10月4日開講 火曜日午前)
 - ③パワーポイント基礎 (10月4日開講 火・木曜日夜間)
 - ④エクセル&ワード2007入門 (10月6日開講 木曜日午前)
 - ⑤親子リトミック (10月5日開講 水曜日午前)
 - ⑥絵手紙作成 (10月6日開講 木曜日午前)
 - ⑦ヨガ (10月11日開講 火曜日午前、夜間)
 - ⑧代謝UPトレーニング (10月12日開講 水曜日午前)
 - ⑨エアロビクス (10月12日開講 水曜日午前、夜間)
 - ⑩エアロビクス・夜間 (10月13日開講 木曜日夜間)
 - ⑪ピラティス・午前 (10月13日開講 木曜日午前)
 - ⑫ピラティス・夜間 (10月14日開講 金曜日夜間)
 - ⑬スマート健康体操 (10月14日開講 金曜日午前)
 - ⑭フラダンス (10月18日開講 火曜日夜間)
- ※申し込み方法など詳しくは、ラ・ホール富士へお問い合わせください。

8月の教育委員会会議

8月定例会を開催します

とき／8月19日(金) 13:30～
ところ／市役所 8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

**観光ボランティアガイド
養成講座(無料)**

富士山観光交流ビューロー ☎64-3776
とき／9月21日からの毎週水曜日
19:00～20:30 計10回
ところ／富士北まちづくりセンター
対象／市内在住・在勤の18歳以上の人
申し込み／8月31日(水)までに、電話
またはFAXで富士山観光交流ビューローへ ☎62-0464

**SP(シニアワークプログラム)
高齢者人材育成技能講習会[造園緑化]**

シルバー人材センター ☎53-1150
とき／9月27日～10月6日(土・日曜日は除く) 9:00～16:00 計7回
ところ／今泉小学校
内容／樹木管理、剪定など
対象／ハローワークで求職登録をしている55歳以上の人
定員／20人(応募者多数の場合書類選考)
受講料／無料
申し込み／9月12日(月)までに、直接
シルバー人材センターへ

**れいぶんようかい
禮文窯会 陶芸基礎講座**

市立博物館 ☎21-3380
とき／9月13日からの原則火・木曜日
午後 13:30～15:30 夜間 18:30～20:30 各計9回
ところ／博物館工芸棟陶芸室
対象／18歳以上の人
定員／各20人(先着順)
受講料／3,000円(別途材料費が必要)
申し込み／8月25日～28日の9:00～17:00に、直接または電話で、市立博物館または市立博物館陶芸室へ ☎21-8276

牛乳パックでおもちをつくろう

男女共同参画課 ☎55-2724
とき／8月18日(木) 10:00～11:30
ところ／フィランセ西館4階大ホール
持ち物／はさみ、のり、あれば牛乳パック
受講料／無料(当日直接会場へ)
問い合わせ／男女共同参画課またはきり交流会議 松本 方へ ☎53-6123

傾聴ボランティア養成講座(無料)

ボランティアセンター ☎64-7100
とき／9月10日(土)・24日(土)、10月2日(日)・30日(日)、11月5日(土) 13:00～16:00 計5回
ところ／フィランセ東館3階ボランティアルーム
定員／30人(応募者多数の場合抽せん)
申し込み／9月2日(金)までに、電話でボランティアセンターへ

初心者ゴルフ教室

スポーツ振興課 ☎55-2876
とき／①9月5日からの毎週月曜日 10:00～11:30 計10回、②9月5日からの毎週月曜日 13:30～15:00 計10回、③9月8日からの毎週木曜日 10:00～11:30 計10回
ところ／
①鈴川ゴルフセンター ☎33-0296
②リムSCゴルフ ☎36-0022
③大淵ゴルフセンター ☎35-1500
定員／各12人(先着順)
受講料／各4,000円(保険料を含む)
申し込み／8月19日～9月4日に、電話で各会場へ
問い合わせ／各会場または富士市ゴルフ連盟事務局 ☎61-6808

8月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内
☎51-9999

とき **産婦人科** Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
8:00～翌8:00

- 7(日) 長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原 5
- 14(日) 船津クリニック 65-7272 川成新町
- 21(日) 宮崎クリニック 66-3731 松岡
- 28(日) 池田産婦人科医院 21-2228 石坂

とき **眼科** Ophthalmology
Oftalmologia
9:00～17:00

- 杉浦眼科 65-8500 川成新町
- 花崎眼科医院 66-0100 青葉町
- 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
- 長野医院(眼科) 60-7100 柚木

とき **耳鼻科** Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
8:00～17:00

- つちや耳鼻咽喉科医院 30-8003 厚原
- 芹沢クリニック 993-8000 裾野市
- 田中医院 975-0226 三島市
- 善得クリニック 51-8733 今泉 5

**8月の接骨師会
休日当直当番**

じゅうどうせいふく Bonsetter
柔道整復 Clinica de osteopatia
9:00～17:00

- 二宮整骨院 53-8833 伝法
- 高橋接骨院 53-8751 石坂
- 藤原接骨院 21-3309 神戸1
- 本市場もちづき接骨院 62-4754 本市場

救急

Emergency Hospitals
Hospitals de emergencia

ないかしょうにかげか Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田 217-2
平日 19:00～翌8:00 土曜日 14:00～翌8:00 日曜・祝休日 9:00～翌8:00
(診療上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

しか Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法
日曜・祝休日 9:00～12:00
13:00～16:00



昨年の出港式（平成22年8月）

= 81 = 

青少年の船出港式

昭和59年7月
(田子の浦港)



夫婦ともに第1回目の青少年の船に乗船した
川口 ときお 時男さん [左]
まゆみさん (今宮)

未来を担う青少年の人材育成のために
第1回富士市青少年の船は、2泊3日で三宅島に向かって出港しました。当時の研修生は、高校生と青年のみでした。そのとき私も妻も青年団に入っていて、私は25歳で指導員、妻は21歳で研修生として、年代を越えた交流を深めるために参加しました。

当時の船は、参加者90人が甲板に整列するといっぱいになるくらい大きさで、現在の船「ふじ丸」と比べると小型でした。そのため海上での揺れが大きく、船酔いする参加者がたくさんいました。

船上では、富士市のよいところを探す企画や今も続いている「青春まつり」などが実施されました。寄港地の三宅島では、雄山噴火口や噴火後の溶岩で崩れ落ちた学校などを見学しました。

私たちの娘も青少年の船に参加し、乗船前に比べて、精神的に一回り成長して帰ってきたように思います。船で培った人と人とのつながりや仲間意識は、何年たっても決してなくなることはありません。これからも未来を担う青少年の人材育成のために、青少年の船が続いていくことを妻と2人で願っています。

こちら編集室

生前の祖父に戦争体験について聞いたとき、祖父は空襲後のまちの姿や、多数の死体の中を歩いたときのことを、ぼつりぼつりと話してくれました。ふだん生活している身近な場所の惨状が目の前に広がるように伝わり、戦争は恐ろ

しいものだ、と心から思ったことを鮮明に覚えています。今号の特集は「戦争と平和」です。この特集を通じて、これからは私が、あとき祖父が話してくれたことを次世代に伝えていかなくてはいいけないと改めて思いました。(AKN)

人口 261,246人 (前月比+42)
男 129,441人 (+38)
女 131,805人 (+4)
世帯 98,181世帯 (+99) 7月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123代 ☎0545-51-1456


おしえて
コパルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00




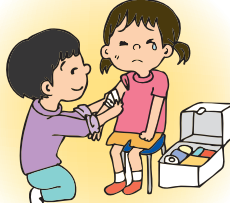
平成23年8月5日号（毎月5日・20日発行）

もし、地震が発生したら… 次の行動をしましょう！



■地震発生時の行動マニュアル

（時間はあくまで目安です）

地震発生	1～2分	3分	5分	10分 ▶ ～数時間 ▶ ～3日
<p>●最初の大きな揺れは約1分間</p> <p>○まず、落ち着いて身を守る ・机などの下に潜る</p>  <p>○非常出口の確保 ・ドア、窓を開ける</p> <p>○屋外にいたら ・屋根がわらの落下、ブロック塀や自動販売機の転倒に注意</p>	<p>●揺れがおさまったら津波、がけ崩れなどのおそれのある地域では、近くの安全な所に避難</p> <p>○すばやく火の始末 ・落ち着いて使っていた火を始末 ・ガスの元栓を閉めて、電気ブレーカーを切る</p> <p>○家族の安全を確認 ・倒れた家具の下敷きになっていないかを確認</p> <p>○靴を履く ・家の中はガラスが散乱しているので靴や厚手のスリッパを履く</p>	<p>●みんなの無事を確認</p> <p>●火災の発生を防ぐ</p> <p>■隣近所に声をかけよう</p> <p>○隣近所で助け合う ・災害時要援護者の安全確保</p> <p>○行方不明者はいないか</p> <p>○けが人はいないか</p> <p>■初期消火</p> <p>○火が出たら大声で知らせる</p> <p>○消火器で消火</p> <p>○みんなで協力してバケツリレーを行う ・ふるの水はためておく</p>	<p>●ラジオなどで正しい情報を 余震に注意</p> <p>■情報収集と避難</p> <p>○防災機関、自主防災組織の情報を確認</p> <p>○避難は徒歩で、荷物は最小限にする</p> <p>○電話は緊急連絡を優先する</p> <p>○デマにまどわされないようにする</p>  <p>●Radio-f (FM) 84.4MHz</p> <p>●市ウェブサイト http://fujishi.jp</p> <p>●富士市役所 ☎51-0123</p>	<p>●協力して消火活動、救出・救護活動を行う</p>  <p>○水、食糧は蓄えているもので賄う ・家族の人数の3日分の飲料水と食糧を備蓄しておく</p> <p>○災害情報・被害情報の収集</p> <p>○壊れた家には入らない</p> <p>○救出・救護を行う</p> 

☎ 災害用伝言ダイヤル「171」のかけ方 ☎

災害発生時（震度6以上の地震など）には、NTTの災害用伝言ダイヤルサービスが稼働します。家族や友人などが被災した場合の安否の確認や連絡などに活用できます（事前契約などは不要）。

●伝言の録音方法（被災地優先）

① ① ⑦ ① をダイヤル

②録音の場合 ① をダイヤル

③ (0×××) ××-××××

自宅の電話番号をダイヤル

●伝言の再生方法（被災地優先）

① ① ⑦ ① をダイヤル

②再生の場合 ② をダイヤル

③ (0×××) ××-××××

自宅の電話番号をダイヤル

あなたの家族の避難場所を記入しておきましょう！

●家族の連絡先●

名前	連絡先

●家族の集合場所●

●町内会（区）の集合場所●

●市指定の避難場所●

災害時の非常用持ち出し品・備蓄品

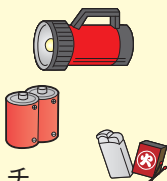
非常用持ち出し品リスト

準備できたものに しましょう！

災害時にすばやく避難できるように非常持ち出し品を準備しましょう。また、日ごろから点検を行い、いざというときに持ち出せるように、リュックサックなどに入れて準備しておきましょう。

◎ 懐中電灯など

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池
- ろうそく
- ライター・マッチ



◎ 非常食・水

- 飲料水
- 乾パン・クラッカー
- ナイフ・缶切り
- 缶詰・レトルト食品
- ビスケット



◎ 救急医療品など

- 消毒薬
- 包帯
- ばんそうこう・ガーゼ
- はさみ
- 風邪薬
- ティッシュ
- 生理用品



◎ 衣類

- 下着
- 靴下
- ハンカチ・タオル
- 軍手・手袋
- マスク
- 上着
- 雨具



◎ 貴重品・お金

- 現金（小銭も）
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 身分証明書
- 有価証券などのコピー
- 免許証



◎ その他

- ロープ
- 筆記用具
- 笛
- メモ帳
- ビニール袋
- 防災ずきん・ヘルメット
- 予備の眼鏡



非常用備蓄品リスト

準備できたものに しましょう！

援護物資が届くまでの数日間を自足できるように準備しておくものです。最低でも3日分、できれば5日分を用意しましょう。

◎ 非常食・水

- 飲料水（1人1日3リットル）
- チョコレート・あめなどの菓子
- アルファ米
- インスタント食品
- 栄養補助食品
- ドライフーズ



◎ 燃料・調理器具

- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料
- なべ・やかん
- はし・コップ・皿



◎ その他

- 毛布・寝袋
- 洗面用具
- ドライシャンプー
- ウェットティッシュ
- ポリタンク・バケツ
- カイロ



赤ちゃんのいる家庭で準備しておくもの

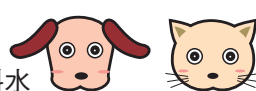
- 粉ミルク
- バスタオルまたはベビー毛布
- ガーゼ・ハンカチ
- おむつ
- おぶいひも
- 離乳食
- スプーン
- 洗浄綿
- ほ乳ビン



※アレルギーのある人は、アレルギー対応の食べ物やミルクを準備しておきましょう。

ペットのいる家庭で準備しておくもの

- 名札（飼い主の連絡先入り、鑑札など）
- 食器
- ペットの写真
- ケージ
- トイレ用品
- 動物の薬
- えさ
- 飲料水



我が家の安全対策

地震対策は自助（自分の命は自分で守る）なくしては始まりません。危険な箇所を自分たちでチェックし、早目に改善するようにしましょう。

窓や食器棚のガラスには「飛散防止フィルム」、ピアノの足には「すべりどめ」を！

壁が弱かったら固定用の「横木」を取りつけよう

L型金具やヒートンで固定するときは、壁の下地のある所かかもいに取りつけよう

固定用の針金は太さが1ミリ以上のものを使いましょう

すべりどめ

※ピアノの固定方法については、メーカーや購入店に相談しましょう。

ヒートン 針金 下地

プロジェクト **TOUKAI** (東海 倒壊)-0

※木造住宅の耐震対策については、広報ふじ平成23年8月5日号10ページをごらんください。

